

NV350 CARAVAN エージェンシー 新製品体験レポート

エンジンのパワーロス対策の切り札が NV350 キャラバン用でも登場!

T-REV αシステム for NV350 キャラバン

徹底したエンジン効率求められるレースシーンから生まれたクランクケース内の減圧バルブ「T-REV」。その高性能キット「T-REV αシステムキット」のNV350 版が早くも登場! 早速、その詳細とドライブフィーリングをCHECK。

REPORT / 四馬力 PHOTO / 鶴身 健



200系とはエンジンルーム内のスペースが関係して少し取り回しは異なるが、装着作業は非常にイージー。20分後にはクランクケース減圧による心地よいエンジンフィールを手に入れられるはずだ。近日中には2.5ℓガソリンのQR25DEにも開発着手予定!



本体カラーはシルバー、グリーン、ゴールド、ブルー、レッド、ブラックの6色からチョイスが可能。エクステリアやインテリアのアクセントカラーとリンクさせて、隠れたワンポイントアイテムとしたい。なお、αシステム部分はブラックのみの設定となる。



Tレブ・αシステムの流量コントロール部分は写真のようなパーツで構成されている。バルブシャフトにセットされたスプリングの反発力は、調整式となるトップ部分でNV350のQR20DEに最適化されているので、特に気にすることなく装着するだけだ。

T-REV αシステム / 4万 9350 円

T-REV αシステムキット / 2万 4150 円

T-rev αシステム / ガソリン車対応、内容:T-rev、リリーフバルブ、L字アダプタータイプII、エアクリナー (T-rev αシステムキットはT-rev本体を含まず)、カラー:レッド、ブルー、イエロー、グリーン、ブラック、シルバー

寺本自動車商会 問 >> 寺本自動車商会
☎ 072-875-8088 www.teramoto.biz/



綿密なテストを繰り返しNV350でも効果的なエンジンフィールへ!

外気を吸入することで減圧効果を一層高めていくTレブ・αシステム。エンジンフィールの妨げとなっているクランクケース内が減圧されるため、スムーズなエンジンフィールを手に入れることができるアイテムだ。



吸入部分は負圧によるツブレを防止するために、ステンメッシュで剛性が高められた。もちろん、エアクリナーと同様のフィルターがセットされているので、エンジン内部に異物を吸い込むようなこともない。

吸気・圧縮・爆発・排気という4工程を繰り返す4サイクルエンジンに発生するクランクケース内圧力は、エンジンフィールの妨げとなるポンピングロスのもと。そんな圧力をブローバイホースの一方通行化で低減するのが寺本自動車のTレブで、それをベースに外気吸入による負圧効果で積極減圧をおこなっていくのが先日200系ハイエースでデビューしたばかりとなるTレブ・α (アルファ) システムだ。

デビュー以降、Tレブからのシステムアップや新規導入ユーザーが拡大するなど好評を集めているTレブ・αシステムだが、ついにNV350へと適合した! まずはベースシックモデルとなるQR20DE搭載2ℓガソリン車からのスタート。「実走テストでも装着フィーリングは良好」とのことと期待が高まる。

というところで、今回はTレブ・αシステムがお手軽装着可能な部分も生かし、往路をノーマル、復路を減圧しての試乗で効果をチェック。装着後のドライブフ

ィールはおなじみのもので、アクセルオンではストレスなく吹け上がり、アクセルオフではエンジンブレイキが低減されるので滑るように空走してくれた。

なお、NV350の2ℓモデルでは、市街地走行で多い、細かなアクセルの踏み返しによるギクシャク感を解消しようとしているのか、アクセルオフからワントンポ遅れてスロットルが閉じるスロットル制御が入れられている。そのため、ペダル操作から少しズレて効き出すエンジンブレイキに戸惑っているオーナーは多いはずだが、Tレブ・αシステム装着でエンジンブレイキがマイルドになることで確実に扱いやすさにつながる。

多少のDIY経験があれば20分程度で簡単装着でき、6色のアルマイトカラーでエンジンルームのワンポイントとしても活用できるTレブ・αシステム。装着が少なく、ほぼメンテナンスフリーで使い続けることができる本体のリードバルブ構造も含め、いち早く愛車へと装着していただきたいアイテムだ。